

英語科学習指導案

令和3年10月 第3学年 指導者 金子 正和

1 単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3 Our Project8 あなたの町を世界にPRしよう

2 学習指導要領上の位置付け

第2章 外国語科の目標及び内容

第2節 英語

1 目標 (5)書くこと

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

2 内容 (2)

ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うこと。

内容 (3)

カ 書くこと

(ウ) 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて、出来事などを説明するまとまりのある文章を書く活動。

3 目標

コロナ終息後、多くの外国人が太田市に行きたいという気持ちをもつことができるよう、太田市の観光地や食文化など、調べた情報や自分の伝えたいことを整理し、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書くことができる。

4 指導計画 ※別紙参照

5 本時の展開（4／5）

(1) ねらい

1人1台端末を活用し、チェックリストを基に友達から感想やアドバイスをもらいながら、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考える活動を通して、まとまりのある文章を書くことができるようにする。

(2) 展開

学習活動 ・予想される生徒の反応	時間	○指導上の留意点 評価項目〈方法（観点）〉 ◎研究上の手立て 【記】記録に残す評価
1 あいさつ 2 単元の課題を確認するとともに、前時までの学習内容を振り返り、本時のめあてをつかむ。	3分	○進捗状況を自分で振り返らせるために、前時までに作成した紹介文を音読させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【めあて】 チェックリストを使って、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、まとまりのある英語の文章を書けるようにしよう。</p> </div>
3 チェックリストの活用の仕方や友達の紹介文に感想やアドバイスを書く活動について、教師から説明を聞く。 ・友達の紹介文をどのような視点で読めばよいか分かった。	12分	◎「まとまりのある英文」を書くにはどのようなことに気を付ければよいか気付かせるために、他クラスの生徒の作品（写真に収めたもの）端末上で共有し、共同編集に適したアプリ（Jamboard）を活用し、教師がタッチペンで編集している様子を提示する。
4 友達から感想やアドバイスをもらいながら、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考える。 ・チェックリストを見ながら友達の紹介文を読んでみよう。 ・読んで分からないところは、本人に聞いてみよう。	18分	○班員が同時に閲覧・編集できる利点を生かすために、班員全員で一つずつ原稿を確認するよう指示する。 ○感想やアドバイスを書く際に、書いた本人にどんな意図で英文を書いたか質問できるよう、新型コロナウイルスに配慮し、座席を向かい合わせる。 ○班員が色分けしてJamboard上にペンで書くことで誰からのアドバイスや感想が分かるようにする。 ◎英語に苦手意識をもっている生徒については、自分の分かる範囲で、感想やよいと思った点を書かせる。 ◎言語面の質の向上を図るために、単語の書き間違いや文法の誤りなど、訂正させる。
5 チェックを受けた自分の紹介文を基に、清書をする。 ・チェックを受けた紹介文を読んで、自分のよかった点や、どのような点を修正すればよいか分かった。	15分	○まとまりのある英文に近づけるよう、どのように書き直せばよいか理解させるために、チェックを受けた紹介文を確認する時間を確保する。

<p>6 本時のまとめ・振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとまりのある文章を書くために、どんな点に注意して書けばよいか分かった。 ・友達の感想やアドバイスを参考にし、まとまりのある文章が書けそうだ。 	<p>2分</p>	<p>○読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、まとまりのある文章を書くことができたか振り返らせる。</p> <div data-bbox="751 315 1414 535" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【記】 友達の感想やアドバイスを基に、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書いている。 <small>〈ワークシート(2)〉</small></p> </div> <div data-bbox="751 573 1414 824" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【記】 友達の感想やアドバイスを基に、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書こうとしている。 <small>〈ワークシート(3)〉</small></p> </div>
--	-----------	--

目標	コロナ終息後、多くの外国人が太田市に行きたいという気持ちをもつことができるよう、太田市の観光地や食文化など、調べた情報や自分の伝えたいことを整理し、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書くことができる。		
評価規準	(1) 太田市の観光地や食文化など、既習表現を用いて、太田市の魅力をPRするための英語の文章を書く技能を身に付けている。 (2) コロナ終息後、多くの外国人が太田市に行きたいという気持ちをもつことができるよう、太田市の観光地や食文化などについて、調べた情報や自分の伝えたいことを整理し、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書いている。 (3) コロナ終息後、多くの外国人が太田市に行きたいという気持ちをもつことができるよう、太田市の観光地や食文化などについて、調べた情報や自分の伝えたいことを整理し、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書こうとしている。		
過程	時間 ○ねらい ①めあて	・振り返り(意識)	評価項目 <方法(観点)> 【記】記録に残す評価
つかむ	1 ○太田市の観光地や食文化など、太田市の魅力をPRするための英語の文章をグループで書くために、役割を考え、書く活動(試しの活動)を通して、どのように文章を書けばよいか、内容や表現について考えるようにする。 (単元の課題) コロナ終息後、多くの外国人が太田市に行きたい!という気持ちをもつことができるよう、太田市の魅力をPRする文をグループで書き、インターネットを通して世界に発信しよう。 太田市の魅力をPRするために、グループで役割を考え、英語の文章を書き、どのような内容で書けばよいか考えよう。	・今後「どのように学習が進むのか」見通しをもつことができた。 ・グループでそれぞれが何について紹介するか決めることができた。 ・太田市について外国人に紹介することや、Webページに掲載される点から、英語で正しく伝えることが大切だと思った。 ・英語でどう書き表せばよいか難しかった。	本時では、[指導に生かす評価]を行う。 ・書き出すことができない生徒に対しては、英作文のポイントを示す。
追究する	1 ○太田市の魅力をPRするために、自分の伝えたいことについてアイデアマップを作成したり、1人1台端末を活用して調べたりする活動を通して、どのような内容にすればよいか考えるようにする。 アイデアマップを作成したり、自分の伝えたいことを調べたりして、太田市の魅力をPRするための内容を改善しよう。 1 ○アイデアマップや調べた情報を基に、太田市の魅力を英語の文章で書き表すことができるようにする。 アイデアマップや自分の調べた情報を基に、太田市の魅力をPRするための英語の文章を書けるようにしよう。 1 ○1人1台端末を活用し、チェックリストを基に友達から感想やアドバイスをもらいながら、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考える活動を通して、まとまりのある文章を書くことができるようにする。 チェックリストを使って、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、まとまりのある英語の文章を書けるようにしよう。	・端末で情報を集め、アイデアマップにまとめることで、自分が伝えたいことを整理できた。 ・共同作業に適したアプリを活用してアイデアマップを共有したことで、友達の作業を確認することができた。 ・端末を活用して、自分の伝えたいことについて補足的に調べ、情報を集めることができた。 ・アイデアマップを基に英文を書いたことで、試しの活動と比べて読みやすい文章を書くことができた。 ・自分の伝えたいことについて事前調査を行ったことで、より詳細で正確な情報を文章で書き表すことができた。 ・自分の書いた文章に対して、グループの友達が感想やアドバイスを書いているのをリアルタイムで見ることができ、どんな点に注意して英文を書けばよいか分かった。 ・友達が書いた文章をチェックすることで、自分の原稿にも生かすことができた。	本時では、[指導に生かす評価]を行う。 ・英作文に苦手意識をもっている生徒に対しては、ICT端末を活用し、アイデアマップ上にキーワードとなる英単語を書き込むよう、指示する。 【記】自分で作成したアイデアマップや、それに書き足してもらった友達からのアドバイスを基に、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある文章を書いている。 <ワークシート(2)> 【記】自分で作成したアイデアマップや、それに書き足してもらった友達からのアドバイスを基に、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある文章を書いている。 <ワークシート(3)> 【記】友達の感想やアドバイスを基に、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書いている。 <ワークシート(2)>
本時	1 ○1人1台端末を活用し、チェックリストを基に友達から感想やアドバイスをもらいながら、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考える活動を通して、まとまりのある文章を書くことができるようにする。 チェックリストを使って、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、まとまりのある英語の文章を書けるようにしよう。	・自分の書いた文章に対して、グループの友達が感想やアドバイスを書いているのをリアルタイムで見ることができ、どんな点に注意して英文を書けばよいか分かった。 ・友達が書いた文章をチェックすることで、自分の原稿にも生かすことができた。	【記】友達の感想やアドバイスを基に、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書いている。 <ワークシート(2)>

				<p>【記】友達の感想やアドバイスを基に、読み手に分かりやすいような文章構成や表現を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある英語の文章を書こうとしている。 〈ワークシート(3)〉</p>
まとめ	1	<p>○友達からもらった感想やアドバイスを基に清書する活動を通して、太田市の観光地や食文化など、太田市の魅力を英語の文章で伝えることができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>友達からもらった感想やアドバイスを基に、グループで一つ、太田市の魅力をPRするまとまりのある文章を書けるようにしよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品と友達の作品をつなげるために、文と文のつながりや接続詞を工夫して書いた。 ・太田市の魅力を読み手に伝えるために、レイアウトを工夫して文章を書くことができた。 ・友達にアドバイスを送りながら、グループで一つの文章を仕上げる事ができた。 	<p>【記】自分の作品と友達の作品をつなげるために、文と文のつながりや接続を考えながら、太田市の魅力をPRするためのまとまりのある文章を書いている。 〈ワークシート(1)〉</p> <p>【記】太田市の魅力を読み手に伝えるために、文章構成や表現を考えると同時にレイアウトを工夫しながら、まとまりのある文章を書いている。 〈ワークシート(2)〉</p>